

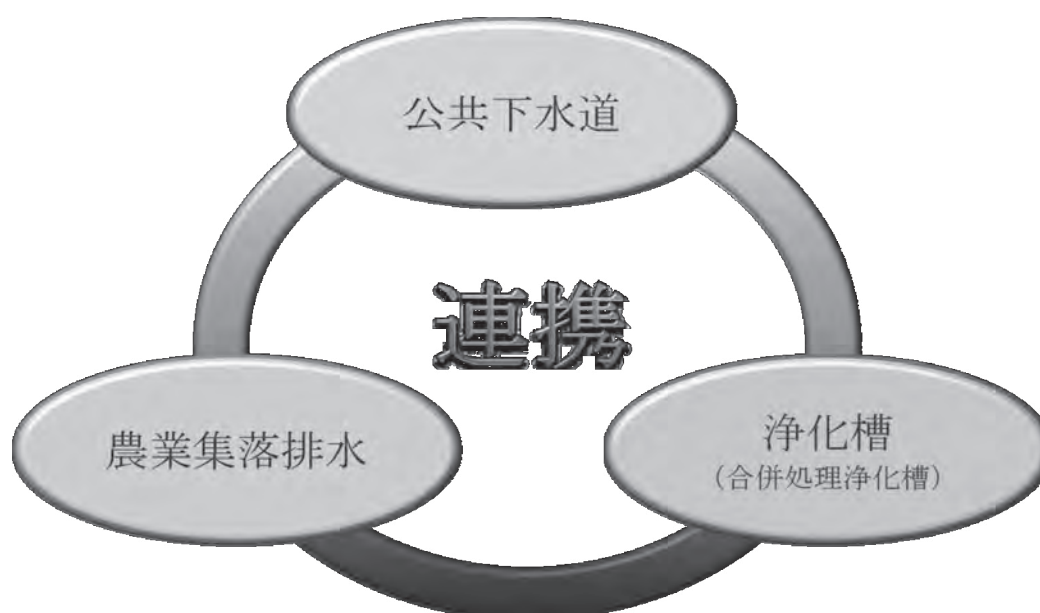
【下水道事業】

- 1 下水道事業の概況
- 2 汚水処理人口普及状況

1 下水道事業の概況

盛岡市の公共下水道事業は、昭和28年の菜園排水区における着手が始まりであり、以来、市街化の進展に伴い、順次事業計画区域を拡張し整備を進めてきた。その後、昭和62年度の太田地区を皮切りに農業集落排水事業を展開したほか、浄化槽事業として、平成4年度から浄化槽設置に対する補助制度を実施し、玉山地域において平成20年度から公設浄化槽事業を実施している（整備は、平成27年度で終了。）。

平成27年度には、公共下水道、農業集落排水事業及び浄化槽事業を一元化した「盛岡市汚水処理基本計画」を策定した。本計画に基づき、公共下水道事業、農業集落排水事業及び浄化槽事業の3事業の適切な役割分担を行いながら、将来にわたって持続可能な汚水処理事業の推進に努めている。



2 汚水処理人口普及状況

	行政区域内人口（人）			汚水処理人口（人）			汚水処理人口普及率（％）		
	A			B			B/A		
	盛岡・都南地域	玉山地域	盛岡市計	盛岡・都南地域	玉山地域	盛岡市計	盛岡・都南地域	玉山地域	盛岡市計
公共下水道				245,958	5,150	251,108	91.9	47.6	90.1
農業集落排水	267,611	10,799	278,410	6,145	473	6,618	2.3	4.4	2.4
浄化槽				7,784	4,326	12,110	2.9	40.1	4.4
計	267,611	10,799	278,410	259,887	9,949	269,836	97.1	92.1	96.9

（令和6年3月31日現在）